

周南リーグ大会要項

1. 会期会場： 2023年度スケジュール表に記載
2. 適用規則： 公認野球規則、競技者必携および特別規則を適用する。
3. 大会規則： 不正出場、その他規則違反に対しては、周南リーグ規定により処理する。

4. その他 取決め事項

- (1) その日の第一試合に出場する当番チームは、試合開始予定時間の15分前までにグラウンド整備・ラインを引き、審判道具を準備し試合が出来る状態にする。
また、第一試合を行う両チームは最新の登録名簿を提示して球審立会の下メンバー表の交換を行う。**(3部提出・・・審判・対戦相手・自チーム)**
 - ① 試合に出場する選手は、**常時9名以上のこと**。(女性選手、**中学3年生も可**)
 - ② メンバー表は、フルネームで記載し監督、主将を明記すること。
 - ③ メンバー表交換後の選手の交代は、規則通りに行う。
 - ④ 大会の全試合終了後のグラウンド整備、清掃は最終の試合を行った両チームが協力して行うこと。
- (2) 第二試合以降のチームは、前の試合が終了するまでにメンバー表を準備のこと。
- (3) 相互審判制を基本としているので、決められた主審・塁審は、遵守すること。
- (4) 予定時刻に関係なく、前の試合が終了次第、次の試合を開始する。
ただし、そのチームの第一試合は組合せ表の予定開始時刻を基本とする。
- (5) 試合開始予定時刻になっても揃わないチームは、棄権として処理する。
※(13)(14)に準ずる。
- (6) 全試合シートノックは、行わない。
- (7) ベンチは、若番(リーグ戦表の左側のチーム)を一塁側とする。
- (8) ファウルボールの回収は、攻撃側とするが、お互いが協力して行うこと。
紛失時は、攻撃側で新球を補充する。
- (9) 試合イニングはおよび試合時間は、7回戦または1時間20分とする。
なお、得点差によるコールドゲームは、3回10点、4回8点、5回7点、6回以降6点差を適用する。
- (10) 大会使用球は、M号公認球とする。(メーカーは、問わない)
各チーム、一試合目に新球2球提供し、紛失時は攻撃側より補充する。
※検定落ち球の使用は認めない。
- (11) 雨天中止の決定は7時30分以降、**最終判断は、グラウンドで決定する。**
中止決定の場合はHP上に掲載します。

(12)審判について

該当チームから4人出す事。3名しか出さなかった場合、1度目は警告とするが、**2度目が発覚した場合、次大会から5大会の出場停止処分とする。(次年度も繰り越す)**
試合終了後、審判は組合せ表に結果を記入し、次の審判へ申し送る事。

(13)申し込み後の出場キャンセルについて

大会日までに出場が不可能になったチームは、遅くとも大会2日前の19時までに事務局へ連絡(岸田:090-9061-6834)その際は、組合せの変更を行いHPにアップ→HPの確認
当日、キャンセルが発覚した場合については、キャンセルの内容を理事会にて協議し内容によっては次大会から5大会の出場停止処分とする。(次年度も繰り越す)

(14)試合当日について その他

●対戦相手に遅刻があった場合・・・

遅刻のあったチームを先攻とし、1回裏からの試合開始とする。

試合開始時刻から最大10分まで待つ。

●10分待っても揃わないときは・・・

同じ会場内で試合するチーム(対戦チーム・審判をしているチーム)から助っ人を借りる。

試合は行うが、揃わなかったチームは負けとする。更にその試合の試合球は

全て揃わなかったチームが請け負う。→困ったら会場にいる理事に相談

●EX(エクストラヒッター)制度について

攻撃側はEX制度を使用して、10人で攻撃することが可能。投手の代わりとなるDHではないので

要注意。採用については各チームに任せるが、試合開始後の

EXの追加・削除は認めない。但し、1つのポジションと考え打順の変更・選手交代を認める。

(15)注意事項

●27年度大会から、3チーム若しくは4チームでのリーグ戦を基本とする。

●審判のジャッジについては絶対にクレームをつけないこと！

●最終の試合を行ったチームはお互いにグラウンド整備・道具の片づけを行う

●最終の試合で審判を行ったチームは審判道具を片づける。

球場→周南スポーツへ 東ソーG・市民G→連盟倉庫へ

更に試合結果をグラウンドにいる当番チームまで報告を行う。

●当番チームは試合結果を事務局長(周南リーグ用アドレス)に報告をする。

★ゴミの持ち帰りを徹底すること！ たばこの吸殻、弁当ガラ、飲み物のゴミは必ず持ち帰る事！
発見した場合は、試合キャンセル同様、出場停止処分を検討します。